

2023年度 高等教育の修学支援新制度 給付奨学金家計急変の申請について

【学部生対象】

予期できない事由により家計が急変し、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に緊急に支援の必要がある場合には、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認できれば、給付奨学金及び授業料等減免の支援対象となります。

【申込資格】 下記、①～⑧すべてに該当・了承した上で出願をしてください。

- ① 生計維持者と、学生本人の家計急変後の年間合計所得見込み額が、収入基準に該当している。
🏠 家計基準はこちらをご確認ください。<[被災・家計急変時の給付奨学金（家計急変採用） | JASSO](#)>
・採用後、直近の所得に変動が無いが3か月毎に審査を受けます。審査結果が出るまでの間は3か月分の給付が停止されます。また、収入基準を上回った場合も給付は停止されます。
- ② 「進学資金シミュレーター」で、収入基準に該当していることを確認している。
🏠 こちらで確認をしてください。<[進学資金シミュレーター-JASSO](#)>
- ③ 学生本人と生計維持者（原則父母）の資産額基準を越えていない。
・現金や投資用資産として保有する金・銀等、預貯金、有価証券等の合計が2,000万円未満であること。
※生計維持者が1人のときは1,250万円未満であること。
- ④ 学力基準を満たしている。
・2023年春学期に休学、留年をしていない方
新入生 : 全員学修計画書を提出。
2年生以上: 累計修得単位数が、2年3 semester開始時31単位、3年5 semester開始時62単位、4年7 semester開始時93単位以上の方。全員学修計画書を提出。
※ただし、標準単位以下の場合、災害、傷病、その他やむを得ない事由があることを証明できる証明書等を提出する事で判断を考慮します。
- ⑤ 学費は春・秋学期分はそれぞれ全額納付することを理解している。
・授業料等の減免額還付は、支援区分に相当する額を返金予定。
詳細は採用後に郵送される『授業料等減免認定結果通知書』を確認してください。
- ⑥ 現在、第一種貸与奨学金の貸与を受けている人は、採用後、現在の貸与月額が調整（減額又は増額）されたり、返金する場合があることも理解している。
🏠 <[令和2年度以降採用の給付奨学金と併せて受ける場合の貸与月額 | JASSO](#)>
- ⑦ 採用後も、3か月ごとに手続きがあり、手続きを怠ると給付は停止され、授業料減免も受けることができなくなることを理解している。

⑧ 採用結果は、最短でも3か月後となります。

- ・出願された書類は全て、日本学生支援機構で審査を致しますので、大学では採用の可否、採用時期はお約束できません。

【申請期間】

2023年4月1日以降に家計が急変した場合、家計急変事由発生から3ヶ月以内に学校への申込みが必要です。

※新入生については入学前2021年1月以降2023年3月以前の場合は、5月末までの申込が必要です。

【その他】

質問等は下記、日本学生支援機構ホームページの「家計急変（給付奨学金）に関するよくあるご質問」を参照のこと。

 [〈家計急変（給付奨学金） | JASSO〉](#)

【給付月額及び授業料減免額】

	自宅通学者 給付月額	自宅外通学者 給付月額	入学金 (新入生)	授業料 減免年額
第Ⅰ区分	38,300円 (42,500円)	75,800円	200,000円	700,000円
第Ⅱ区分	25,600円 (28,400円)	50,600円	133,400円	466,700円
第Ⅲ区分	12,800円 (14,200円)	25,300円	66,700円	233,400円

※ ()内は、生活保護世帯及び児童養護施設等から通学する場合の金額となります。

※ 授業料減免は、給付奨学金が振り込まれている期間中が対象となります。

上記資格を満たしている場合、金沢八景キャンパス 学生生活課内 奨学金窓口(1号館1階)にお越しください。簡易面談の上、出願に必要な書類をお渡しいたします。

以上